

学校教育目標

豊かな未来を拓く 児童の育成



整える10月

- ☆現状、課題を整理する。
- ☆環境を整える。
- ☆学校組織を整える。（「新体制」移行）

趣 旨	留 意 点
1. 現状・課題 (1) 厳しい残暑の中、よく頑張っていた →ちょっと、息切れ気味か？ (2) 行事体験を、次に活かそう ・修学旅行、小体連、音楽発表会準備 ・校外学習 (3) 本発表を意識した授業づくり ・子供達のどんな姿を公開したいか？	(1) トイレのスリッパ、下駄箱の靴に、子供達の今の姿が現れている。 →見過ごさないで！気にかけて！ (2) 行事後「頑張っていた」で終わらせない。行事を通して、子供達に学んだことをメタ認知させたい。 (3) 全員が「本発表の授業者」という意識で授業づくりをしよう。
2. 環境を整える ※研究発表会前に慌ただしく掃除しない (1) 汚れているところをきれいにする意識 (2) 物を整頓する意識	(1) 夏休み作品等が放置されていないか？ (2) 「場を浄める」掃除（ごみに浮遊霊） ●清掃中の笑い声が気になる (3) 植物、生き物の管理は？
3. 「新体制」移行 (1) 職員不足…学校の「有事」という認識で協力してほしい。 (2) 子供が混乱しないような配慮	(1) 「職員室に誰も居ない」という状況をつくらない。 →「空き教員一覧表」等の作成 (2) 時間割変更は早めに調整
4. 詰めすぎない 「いい塩梅・いい加減」 ※「引き分け・痛み分け」でも良しとする ※選択権は与えるが、主導権は渡さない ※「例外さがし」によるポジティブな対応	(1) 一人一人の様子を丁寧に見取る (2) 安易に妥協し、「誤学習」させない →例：「自分にできること」を選ばせる (3) カウンセリング研修内容を実践する ①アンガーマネジメント ②解決志向
5. 感染症対策 (1) 学校内で感染をできるだけ広げない	(1) 手洗い・うがい・換気 (2) 必要に応じた消毒
6. 心身の健康 ※とみえゲンキッズチャレンジ結果を参考に	(1) 早寝・早起き・朝ご飯 (2) ゲーム・メディアコントロール

意識を揃えて取り組もう

学 習	生 活
○ 相手の話を考えながら聞こう	○ 時計を見て行動しよう
○ 地域行事：富江体育祭、富江神社例祭、「芋はまんだかな（ハロウィーンバージョン）」	